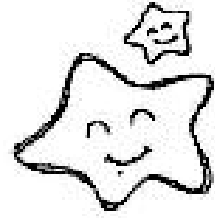


QSK にぬふあぶし

No.308

ね
子の方向の星(北極星)



てるしのワークセンター×伝統工芸

てるしのワークセンターで手掛ける、手染め紅型クラフト「せかいにひとつ」が8月2日から16日に初めての個展を終えました。

浦添市宮城の「color of…」さんで開催された今回のタイトルは「無限大の可能性」。日々の作業の中で次々と出来上がる唯一無二のダンボール紅型たちはまさに、無限大のバリエーションです。

新型コロナの影響で、利用者さんとみんなでお店の雰囲気をお客に行くことは残念ながらできませんでしたが、「うちの作品が普通のお店に並ぶの?」「売れるといいなあ」と、準備期間中に皆さんのワクワクが伝わってきました。

個展が終わっても、手染め封筒と、ミニダンボールノートは color of…さんで取り扱っていただいています。お近くまでいらっしゃったら、ぜひ足をお運びください。



せかいにひとつ
～無限大の可能性～



Instagram

2022年8月2日(火)～8月16日(火) 開催
@color of ...

color of ... 【住所】浦添市宮城3-4-13-1 エムコート101
【TEL】098-911-4888【定休日】日・月

color of…

浦添市宮城 3-4-13 1F

10時～19時 日曜・月曜定休



私宅監置を学ぶ現地講習会がありました

8月16日、名城大学の看護学科の学生4名と先生方3名を「監置小屋」に案内をする機会がありました。ドキュメント「夜明け前のうた～消された沖縄の障害者」は、現存する監置小屋に宿る歴史に光をあてた作品です。

小屋は「牢屋」と呼ばれ、監置することを「牢込(ろうぐみ)」と言いました。監置された本人はもとより、監置責任を負わされた家族もまた、深い傷を負った被害者でした。

私宅監置は、決して過去の話ではありません。呉秀三(医学博士)が、「この病を受けたるの不幸の他に、この国に生まれたるの不幸を重ねるものというべし」と、百年も前に告発した日本独特の悪弊ですが、制度が廃止された今もなお、家族に重荷を背負わせる形を変えた隔離、精神科病院での長期にわたる社会的入院や拘束などの人権侵害が、続きます。

来春、現場で働くことになる若い医療者と先生方が、関心をもって下さったことに感謝します。初めて現地のたたずまいに身を置いた若い感性が、新しい時代の波を起こしてほしいと、私たちの想いを伝えました。

現存する牢屋の遺構は、沖縄のおかれてきた歴史を照射するとともに、改めて現場に立ち、歴史の闇から見つめ返されていることを心に刻みました。



2022年度 みんなねっと九州ブロック家族会

精神保健福祉研修会 大分大会

テーマ：つながって、支えあい、広げよう、笑顔と元気



1. 目的 みんなねっと九州ブロック家族会研修会 大分大会は、精神障がい者やその家族が地域で安心して、心豊かに生活できるように
- ① 「当事者やその家族が知識を深めること」と
 - ② 「当事者の周りの方々が、精神疾患や精神障がい者、その家族について理解を深めること」を目的にしています。
- *当事者の周りの方々…精神保健福祉関係の支援者、ご近所の方々等

2. おもな内容 <1日目>

オープニングコンサート：オカリナ演奏（プロ奏者：和田名保子氏 津久見市出身）

基調講演：「当事者もまわりもみんな笑顔で元気になる家族会活動とは」

（公益社団法人 全国精神保健福祉会 理事長 岡田久美子氏）

<2日目> 特別研修会：「精神障がい者はなぜ親にあたるの？」

精神障がい者当事者と家族の相互理解プログラム

（大阪大学高等共創研究院兼大学院医学系研究科 教授 蔭山正子氏）

*構成：ビデオ放映と参加者の振り返り（振り返りは希望者のみ）

3. 主催 公益社団法人 全国精神保健福祉会（みんなねっと）

公益社団法人 大分県精神保健福祉会

4. 開催場所 『豊泉荘』（大分県別府市青山町 5-73）

5. 開催日時 2022年11月17日（木）（13：00～16：00）

2022年11月18日（金）（10：00～12：00）

6. 開催方法 会場参加とオンラインの併用（後日アーカイブ公開）

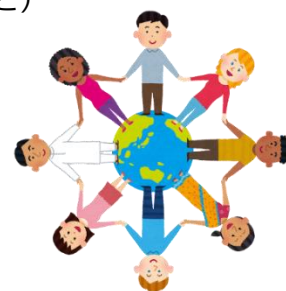
7. 参加対象 精神障がい者やそのご家族、精神保健福祉関係者、
精神障がい者やそのご家族への理解を深めたい一般の方

8. 参加費 一般・ご家族 1000円 / 学生・障がい当事者 500円

9. 振込先 大分銀行 津留支店 普通預金 5494639


口座名義： 公益社団法人 大分県精神保健福祉会

10. 申し込み 申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送・メール・FAXの
いずれかで10月31日（宿泊は13日）までにご連絡をお願いいたします。



裏面にオンラインの申込書があります

<大分大会オンライン参加用申込書>

令和4年度みんなねっと九州ブロック家族大会
精神保健研修会 大分大会 



公益社団法人 大分県精神保健福祉会 事務局宛て

FAX : 0978-62-6106 電話 : 090-5929-8267

E-mail : ooita-seifuku@world.ocn.ne.jp

郵送の場合 : 〒873-001 大分県杵築市大字杵築471 大分県精神保健福祉会

佐藤宛

県名
県

出席される日に○をつけてください。2日の場合は両方に○を。

出欠

1日目	2日目	アーカイブ
-----	-----	-------

①	参加者名	参加者の区分		㉑金額
		家族・一般	障がい者・学生	1,000円・500円
	住所			
	連絡先	電話	FAX	
	メールアドレス			

上記メールアドレスで複数で参加される方はこちらにご記入ください。(アはアーカイブです)

	参加者名	出欠	参加者の区別		㉒金額
例	大分 花子	1日目・2日目・ア	家族・一般	障がい者・学生	1,000円・500円
②		1日目・2日目・ア	家族・一般	障がい者・学生	1,000円・500円
③		1日目・2日目・ア	家族・一般	障がい者・学生	1,000円・500円
④		1日目・2日目・ア	家族・一般	障がい者・学生	1,000円・500円
⑤		1日目・2日目・ア	家族・一般	障がい者・学生	1,000円・500円
⑥		1日目・2日目・ア	家族・一般	障がい者・学生	1,000円・500円

参加料振込先 : 大分銀行 津留支店 普通預金 No.5494639

シャ) オオイタケンセイシンホケンフクシカイ

㉑+㉒の合計金額

- ・参加料金は障がい者のご家族や一般の方は1,000円、障がい者や学生の方は500円です。
- ・1日参加、2日参加・アーカイブでも料金は同じです。
- ・申し込み締め切りは10月31日です。
- ・生放送での参加ご希望の方には11月11日ごろにメールでZoomご招待を送らせていただきます。
- ・アーカイブご希望の方には研修終了後、ご連絡を差し上げます。

家族会 探訪



【2022年*番外編】

コロナ禍における県内家族会 それぞれの「いま」を見る

今年はたくさんの家族会にお邪魔をしています。

豊見城市、読谷村、沖縄市、嘉手納町、金武町、浦添市、立ち上げ準備中の北中城村。他にも、那覇市で活動するひきこもり家族会なども訪ねました。

目的は、にぬふあぶしのこの『家族会探訪』の取材のためだったり、また今年開催する家族大会イベントで流すビデオレターの撮影のためだったり、いろいろです。

さっこん
昨今、障がい者家族会を語るときに聞こえてくる声といえは、「会員の高齢化が深刻で、若い会員が増えない」だとか、「コロナ禍でぜんぜん活動ができなくなってしまった」など、どこか元気のない、先細りをしていくような、消極的な内容が多くを占めていたように思います。



私たち沖福連は、障がい者家族会を素地とする団体なので、家族会にこういう現状があるのならばどうにか再び元気つけて、活性化したいという思いがありました。それで今回のように機関紙やビデオを活用しながら、発信・紹介を工夫しようと思ったわけです。



動機としてはたしかにそういうことだったのですが、しかし実際に会をまわりはじめてみると、どうもイメージと少し違うなども感じるのです。上に書いたような悲観的なイメージに沈んでいる会はほとんどなく、会員たちはコロナにも負けずによく集い、よくしゃべり、笑い、ときに涙し、そして希望を口にします。

どこに行っても、家族会は相変わらず大きな熱量を秘めていて、地域に根を張り、参加する人たちを勇気づけ続けているようでした。応援するつもりで会をまわりはじめたのに、反対にこちらが気持ちを励まされること多々。

どこに行っても、家族会は相変わらず大きな熱量を秘めていて、地域に根を張り、参加する人たちを勇気づけ続けているようでした。応援するつもりで会をまわりはじめたのに、反対にこちらが気持ちを励まされること多々。

(次のページへ)

(前のページから)

なぜ家族会の相互の支え合いは人をこれだけ元気にできるのでしょうか。この不思議な感覚を、なるべく多くの人に知ってほしいようにあらためて感じています。

10月の家族大会では、何本かのビデオレターを通して、沖縄県内の家族会会員の元気な顔と声とをたっぷりお届けできる予定です。



文章や言葉だけではなかなか伝えきれない、障がい者家族会の「いま」を知っていただく機会にできればと思っています。

席にはまだまだ余裕がありますので、特に県内本島にお住まいの方は、ぜひお誘いあわせのうえ、会場に足をお運びいただければ幸いです。

どなたでも、きっと元気をもらえるはずです。(増山)

沖福連・精神保健福祉研修会 《家族大会 2022》

精神科医

樺沢紫苑講演会&家族会からのビデオレター上映

日時：10月21日(金) 14時開始

会場：西原町さわふじ未来ホール

お問い合わせ：098-889-4011(増山、比嘉)



↑は大会の
宣伝動画です

◎編集後記◎

9月も末、沖縄も夏らしい暑さが少し和らいで、秋の気配がしてきました。

コロナ禍のため、なかなか顔を合わせる機会も少ないですが、10月以降、たくさんの講演会や家族大会が予定されています。早く、気兼ねなく顔を合わせておしゃべりできる日が来ないかと～
常々感じる私です。 奈

編集：公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会

会長 山田 圭吾

〒901-1104

沖縄県島尻郡南風原町字宮平 206-1

てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX098-888-5655

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0068

福岡市東区社領 1丁目 12番 4号

電話 092-753-9722 FAX092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)